

★森のおはなし探検隊★

5月のテーマは『母の日のカードを作ろう！』

いろんな素材を使って、あなただけのカードを作りますか？
子どもから大人まで楽しめます！参加お待ちしております！

開催日時：5月12日(日) 13:00～14:00

開催場所：子どもホール2階 集合

参加費：無料(別途要入園料)

事前申込不要



生誕100年 マサコ・ムトー人形展 ～手のひらのしあわせ豆紙人形～

旧門司市に生まれたマサコ・ムトー(本名・武藤正子)さん。光を失い、80歳の手習いで始めたにもかかわらず、彼女が織りなす小さな作品たちは、何ごとも人生遅すぎることはないのだと、私たちに希望を与えてくれます。

北九州市が誕生して50年。そこからさらにちょうど50年前、つまり今から100年前に誕生したマサコ・ムトーさんによる作品展を開催します。明るく前向きに生きた、魅力あふれるマサコ・ムトーさんの人間像をご堪能ください。

展示日時・6月16日(日)まで(6月4・11日(火)は休園)
9:00～17:00(5月3・4・5日は19:00まで)

場 所・管理センター 2階ロビー

観 覧 料・無 料(入園料は必要)

詳しくは、HPもしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問い合わせ下さい。

森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り 5月号 2013年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」13年5月1日発行 通巻123号

☆里山いきものがかり☆

「生き物を探して調べよう！」

里のいきもの館レクチャールームで、昆虫を捕まえるための虫かご・虫取あみや図鑑の貸し出しを行います！

時間内は、飼育スタッフが質問にも答えます！

開催日時：5月26日(日)11:00～12:00
13:00～14:00

開催場所：里のいきもの館レクチャールーム、郷土の森

事前申込：不要

参加費：無料(別途要入園料)



☆ゆめある動物園プロジェクト☆

「到津の森調査隊!!到津の生き物図鑑を作ろう～春編～」

到津の森公園の郷土の森に生息するさまざまな生き物を採取・観察して、生き物図鑑を作成します。

開催日時：5月19日(日)13:00～14:30

開催場所：里のいきもの館レクチャールーム、郷土の森

定 員：6組(1組4名程度)

事前申込：5月3日より(先着順・電話受付)

参加費：無料(別途要入園料)



花 曆 皐 月

寒い。連日のこの寒さはどうしたことでしょう。平年並みの温度に上がっても、風は冷たくとも五月の鯉のぼりの気分になれません。

今年はなかなか春がやって来ず、その中で案外桜が早く開花したなどと思ったら、その後の冷気で花びらがあせないまま長持ち。山桜・江戸彼岸から染井吉野、その他各種桜が咲き揃い、街中桜だらけになってしまいました。

園内を巡ると、花壇も野草園も次々草花が開花しています。しかもおばさんのように風に縮こまっているのではなく、例年以上に色鮮やかで生き生き。気になっていたイペを見に行くと、ブラジル国花の鮮やかな黄のイペの花は、毎年樹高が伸びるのに反して、枝張りも花付きも今一つ。今年も天辺にほんのわずかしか咲いていません。頑張っ

て欲しい。
マダガスカル由来で近年植栽されたジャカランダは去年裸木のようになりましたが、何と枝先に新芽が吹いています。映像でしか見た事のないこぼれんばかりに群れ咲く紫の花に会えそうです。

動物ゾーンの乾燥した土地には、ミモザ・イペなど外来樹木と共に今年ひと際美しかった紅花・白花のトキワマンサク・ユズリハ・ヤマボウシ・タラヨウ・ウバメガシ等がこの10年に植栽されました。

木々同士がより多くの日光を浴びようと競い合って成長し、その陰で強い日光をさけて茂るもの。この特徴がうまく組み合わせあって、自ずと美しい森が出来始めています。

おばさんはこの頃この木を見ながら、ここは動物のいる公園「到津の森公園」からところどころ動物のいる森の、日本一大きな「巨大迷路」公園になってしまうのでは…と楽しく想像しています。

園内の五月、早春の花々が一段落し始めた後、そろそろヒトツバタゴ(ナンジャモンジャ)の出番でしょう。市内ではほとんど盛りを過ぎていますが、北ゲート前には、5本のヒトツバタゴが植えられており、個体によって、満開から固いつぼみだけのものもあり、面白いですね。プレーリードックのハウス裏にも、たくさんつぼみをつけた一本があります。最近はこの美しい白い花は、街路樹としてよく見られるようになりましたが、ゆっくり観察してみると、大きめの花、花の底に紅の色が目立つもの等、何種類かあるようですが、公園の花は可憐な白い小型のものになっています。

その他、五月の園内ではセンダン・ブラシノキ・メギ・モリシマアカシヤ・チョージソウ・ミツバツチグリ・エビネ・ノアザミ等、数え切れない花々でいっぱいです。

文：花咲くおばさん

森の仲間たち・キリンの望

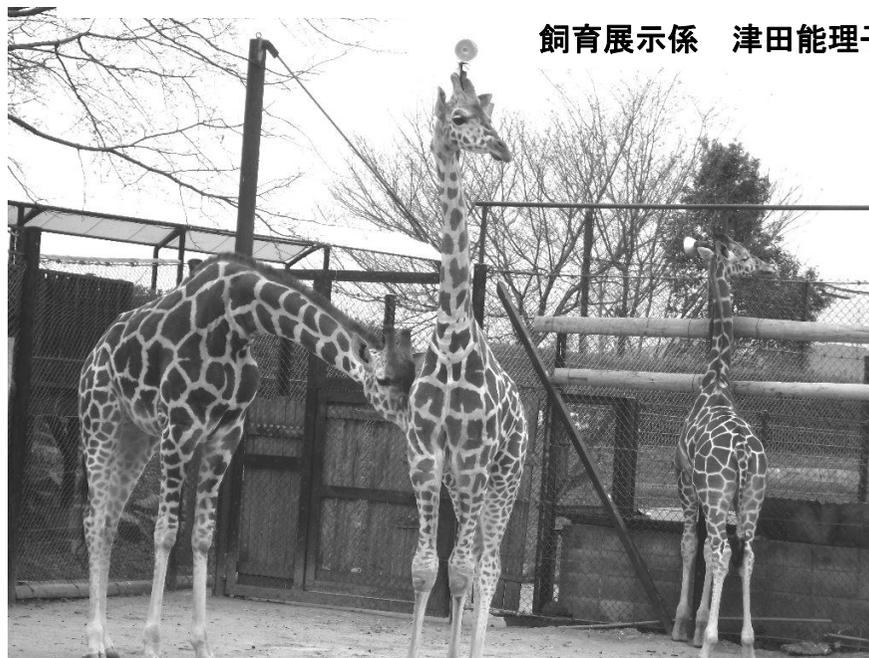
3月19日、キリンの望がお引越しました。

基金で購入した動物第一号のマリアと、そのお婿さんとしてやってきたトーマ。その待望の第一子として2011年9月23日に誕生した望。動物愛護デーの超多忙な真っ昼間に生まれたことは忘れられません。到津の森公園でキリンが生まれたのは十数年ぶりということもあって、誕生以来みなさまにはとてもかわいがっていただきました。

引越先は、トーマの生まれ故郷、姫路セントラルパークです。無事に移動した後も上手に他のキリンたちに仲間入りできるかな？と心配していましたが、運動場にデビューしたその日から、すっかり群に馴染んで仲良くしているそうです。群の中にはトーマのお父さん・リントもいます。望にとってはおじいちゃんにあたるキリンですね。とても大きくて立派なお父さんです。でっかいおじいちゃんを見習って、望にもでっかいキリンに育ってもらいたいものです。

『姫路セントラルパークでの様子。センターが望です。』

飼育展示係 津田能理子



*写真は姫路セントラルパークのホームページより抜粋